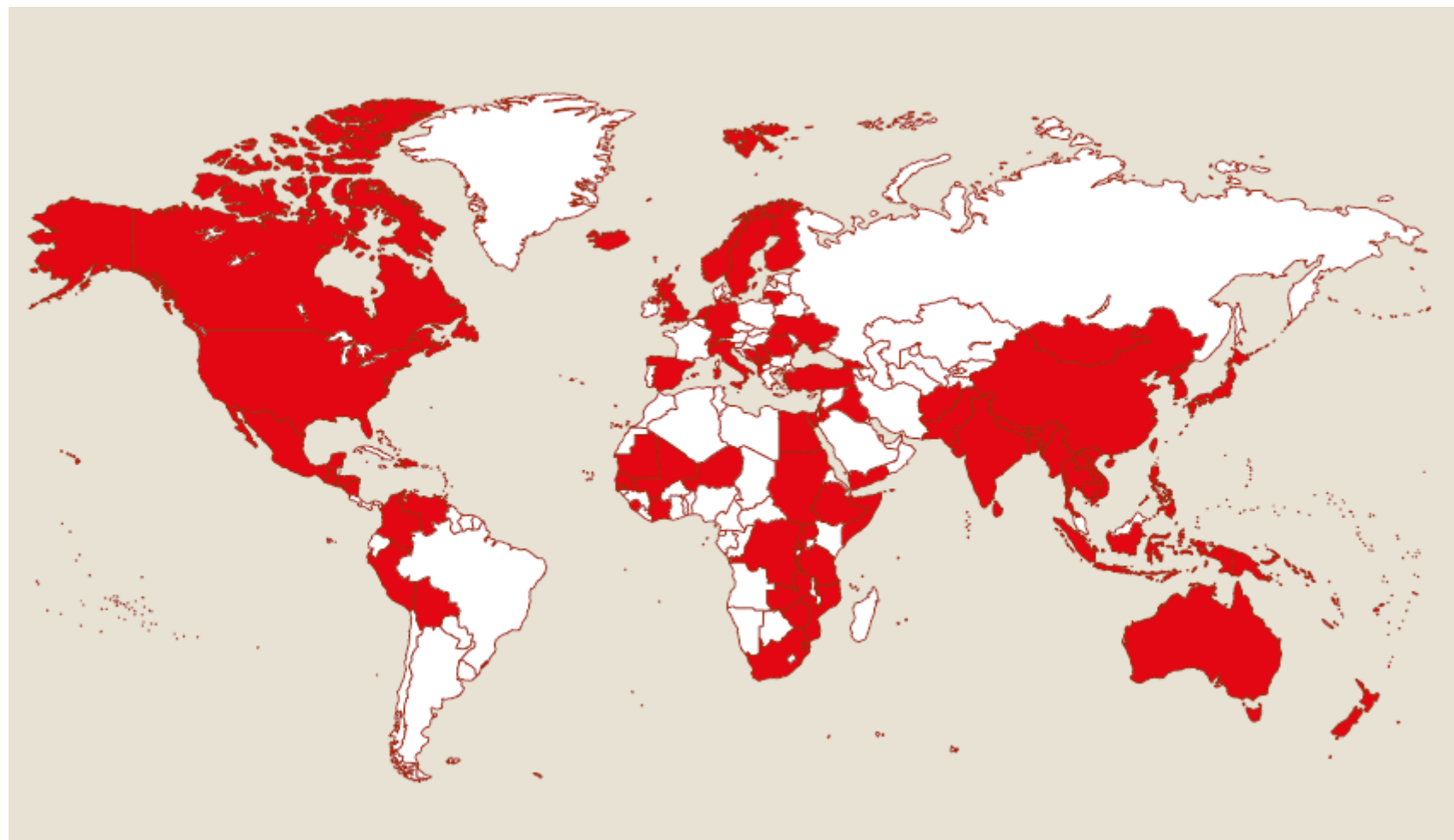






セーブ・ザ・チルドレン 新型コロナウイルス緊急支援計画 【海外】

緊急支援対象国・地域



対応計画4つの柱

	1. 子どもの命を守るための感染抑制 <ul style="list-style-type: none">• コミュニティでの保健活動促進（予防と治療）• ヘルスワーカー能力強化• サーベイランス・システム強化、行動変容促進、等
	2. 子どもの学習の継続、安全な環境、早期復学 <ul style="list-style-type: none">• 遠隔教育実施のための支援（教材、通信手段提供）• 各国教育省との連携強• 給食によって栄養を摂取できない子どもへの支援
	3. 家族の生計、食料確保 <ul style="list-style-type: none">• 現金給付の実施拡大• 子どもの保護などを目的にした条件付き現金給付支援• 青少年層の生計機会確保の支援
	4. 家庭とコミュニティにおける子どもの安全確保 <ul style="list-style-type: none">• 心理的ストレスを抱える養育者への体罰等に頼らない子育ての促進• リスクを抱える子どもへの支援• 性的搾取のリスクがある女子への効果的な予防策と支援の提供• 子どもを守るためのコミュニティへのエンゲージメント

セーブ・ザ・チルドレン 新型コロナウイルス緊急支援計画 【海外】

子どもの命を守るための感染抑制：保健分野の支援例

基本的な生活インフラや行政サービスが整備されていない国・地域において、多くの子どもたちは、平時でも、本来受けられるはずの保健サービスや教育を十分に受けることができずに取り残されています。

新型コロナウイルス感染という新たな脅威から彼らを守るためには、医療体制・サービスの整備に加え、彼らが暮らす草の根のコミュニティのレベルでヘルスケアを強化することや、水やせっけんなどの最低限の衛生設備を整えることが要になります。

【セーブ・ザ・チルドレンのアプローチ】

レベル5：感染者の
隔離と治療

レベル5：感染者の隔離と治療

特別な状況下において、保健省の協力を得ながら、あるいはセーブ・ザ・チルドレンが直接、感染者の隔離と治療を行います。

レベル4：リスクの
ある人々の保護

レベル4：リスクのある人々の保護

大規模な検査や症例管理が行えない地域において、感染リスクの高い住民を保護できるよう、コミュニティ・ヘルスワーカーのトレーニングとサポートを行います。

レベル3：
保健サービスの拡大

レベル3：保健サービスの拡大

コミュニティ保健システムが整っていない地域で、新型コロナウイルス対応に不可欠なサービスを開始します。

レベル2：
既存のコミュニティ保健
プログラムの強化

レベル2：既存のコミュニティ保健プログラムの強化

新型コロナウイルスの感染予防や対処法についてのツールや素材を開発し、既存のコミュニティ保健プログラムを強化します。

レベル1：命を守る
コミュニティ保健サービス
の継続支援

レベル1：命を守るコミュニティ保健サービスの継続支援

世界の44か国で活動する50万人のコミュニティ・ヘルスワーカーを基盤とし、感染の拡大が続く状況でも、遠隔での指導などを通じて、病気や栄養失調などから子どもたちの命を守る保健サービスを継続します。

活動事例：バングラデシュ



世界最大の難民キャンプの一つであるバングラデシュ南東部コックスバザールの難民キャンプでは、85万5,000人ものロヒンギャ難民が暮らしています。

セーブ・ザ・チルドレンは、新型コロナウイルスへの対応として、地域のボランティアネットワークを通じて、手洗いや社会的距離などの啓発活動に加え、ヘルスポスト内に患者が発生した際の隔離スペースの設置を行っています。

また、リスクの高い人々を保護できるよう、難民キャンプのなかでのスペースの確保やレイアウトの変更を働きかけていきます。